

環境と建築

11月30日(土) 講演会

時間 13:30-16:30

場所: 豊中すてっぷ5F 視聴覚室

(阪急豊中駅前)

定員 50名

参加費 2000円(当日払)

申込 fwpc3808@mb.infoweb.ne.jp 奥村

締切 11月28日(木)

11月30日(土) 豊中すてっぷ 講演会

熱帯雨林保護と日本の建築 西岡良夫

(ウータン・森と生活を考える会代表・熱帯林保護活動 NGO)

主講演 空間環境としての建築

岩橋亜希菜 (建築家・a+s Design & Architektur 主宰)

「自然」と言う時、ともすると私たちは部分だけに捕らわれ、木、海、大気としてそれぞれを分断して、即物的にそれについて語ってしまいます。命を育んでいる存在としてそれを見るとき、それらは決して単体としては存在せず、大きな関係性を紡ぎ呼応することそのものが「自然」つまり「本質」"Natur"であることが良く分かります。建築が有機的である時、建築の空間がそこに生きる人々と呼応し自然な存在とした環境となります。今回は不自然ではない環境として建築はどうあるべきなのかを考察してみたいと思います。

岩橋亜希菜さんプロフィール: 東京都出身 芝浦工業大学工学部建築学科 卒業

1989年89-90年度国際ロータリー財団奨学生としてアントロポゾフィーの芸術大学、“アラームス造形芸術大学建築学科”(ドイツ・ボン=アルフター)に留学。シュタイナーの理論とこれを基にした芸術論、建築を学ぶ。1991年10月卒業Diplom取得。在学中より当大学教授の画家・建築家のFrank-Rüdiger Hildebrandt氏に師事し“Freie Waldorf Schule Heidelberg”第3&4期工事等の設計を担当する等、3つのシュタイナー学校の設計に従事。1992年帰国。1993年~2002年 東海大学工学部建築学科上松研究室助手として設計研究に従事。1993年~1998年中央工学校兼任講師(担当:設計製図&芸術系特別講義)。2003年独立。2007年よりシュタイナー学園高等部(藤野)12年生「建築史」講師担当。2010年2月“a+s Design & Architektur”設立。

西岡良夫さん プロフィール: 堺市出身 現在、ウータン・森と生活を考える会・代表

1970年より反公害活動、国内森林保護活動を始める。1988年フィリピン、マレーシアの森林破壊を見たり知り、友人と《ウータン》を設立し、1990年から《ウータン》事務局長に。90年代には他団体と共に300自治体等へ熱帯材使用削減依頼の活動実施。2000年から日本への違法材輸入停止を政府、企業に働きかけ、2007年【違法ラミン材使用停止宣言】をインドネシア NGO の Telapak など5団体で表明。日本750社停止・シンガポールの9割の企業等が停止。以降ボルネオ島の密輸材等を調査し激減の状況を2010年「生物多様性条約会議/名古屋」等で報告。

主催 レインボーサークル



岩橋亜希菜さん デザイン

岩橋亜希菜さん 作品・執筆

主な最近の作品

(新築)

2006年「平和な気持ちになる家(吉祥寺A邸)」 木造2階建※

2008年「藤野シュタイナー学園」全体設計及び教室棟1/5期工事(木造2階建)※

2010年「光の町屋」(K邸) RC4階建※

2012年「Lemniskate(相模原市S邸)」木造2階建※

(インテリア)

Y邸改修工事※

2006年「子どもの元気の城」(しょうがいを持つ子どものカウンセリング施設)(インテリア)※

2010年なかがわ耳鼻咽喉科(ビルテナント/インテリア)※

2011年よちよち屋店舗など(インテリア&ファサードデザイン)

※掲載『Mensch+Architektur』77/78 2012年 ドイツ

執筆 / インタビュー記事

『日本の「シュタイナー」その現場から』2006.6 白樺図書編 イザラ書房

『月刊クーヨン』 2006年11月号、2007年4月号、2010年3月号

7月別冊「0歳～7歳を大切にするシュタイナーの子育て」

クレヨンハウス(現:クレヨンブックス)

『建材フォーラム』 No.427, 2012年3月号 工文社

Open forum: 連載05年10月～06年12月、09年4月～現在、

記事: 2005.8/9月号、06年11月～07年2/3月

Industrial Art News Vol. 71 2008年 1月 旭川市工芸センター

雑誌「風」Vol.65 2008年6月 おもちゃ箱刊

「シュタイナー教育」 2008年秋号 横浜シュタイナー子どもの園を育てる会

横浜シュタイナー学園 Newsletter No.38 2010.02.26 発行

『草の根文化の時代』2012 北海道大学メディアコミュニケーション研究院編

キリスト者共同体「礎」Vol.12-3/46 2011年 秋/ミカエル祭号